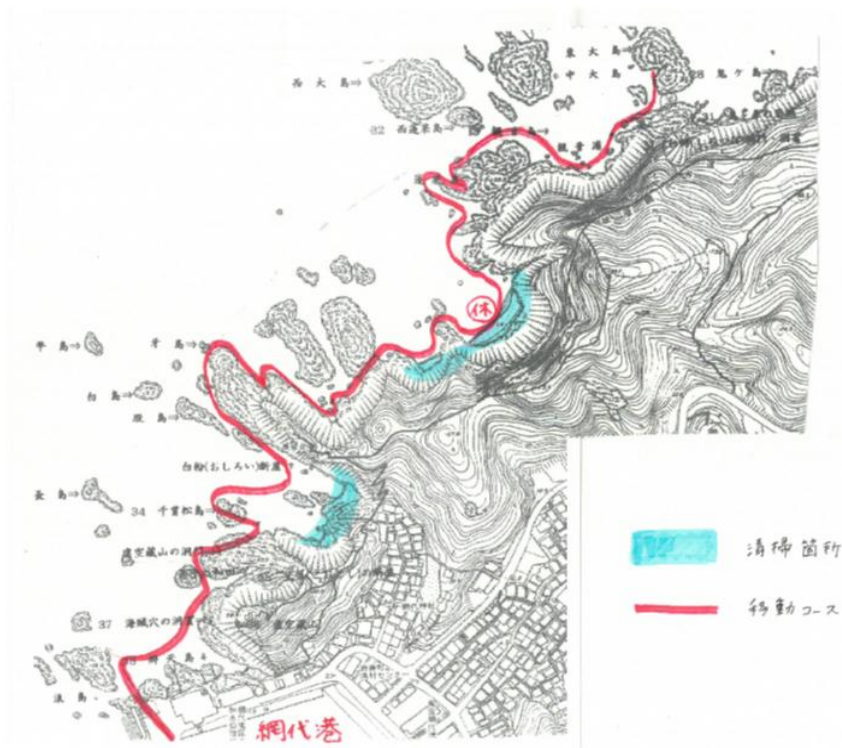


浦富海岸おそうじカヌー！！

浦富海岸は、岩石美と透明度の高い海からなる景観が美しく、陸域は特別保護地区、海域は海域公園地区に指定されています。毎年多数のカヌー体験者等が訪れており、山陰海岸国立公園の中でも自然体験の拠点となっています。

一方で、通常の清掃活動では立ち入れない岩礁地帯、ポケットビーチ、洞窟の奥部には漂着ゴミが除去されることがなく年々滞留を続け、昨年、浦富海岸でカヌーを体験した 2700 人もの人達がこの状況を目の当たりにしているのが現状です。

そこで、平成 27 年 9 月 14 日に、利用者自身が利用環境の保全を行う新しいエコツーリズムのあり方を提案、定着を図ることを目的として、浦富海岸でカヌー体験をしながら、カヌーでしか入ることができない浜や洞窟のゴミを回収する、「浦富海岸おそうじカヌー！！」を開催しました。



- 9:00 旧網代漁港駐車場 集合 行程説明
- 9:30 旧網代港をカヌーで出発
- 10:00 清掃場所到着 清掃（漁船でゴミを回収）
- 11:40 清掃場所をカヌーで出発
- 12:30 帰港 解散

参加者は、県内外から合計 18 名となりました。

カヌー初心者チーム、経験者チームに分かれ、浦富海岸の迫力ある景色を楽しみながら、それぞれのチームが清掃場所の浜や洞窟に向かいました。特に、奥に長い洞窟（イワツバメ洞門東側）には、漁具等の大量の漂着ゴミが滞留し

ていました。それらをカヌーやスタンドアップパドルで運び出し、漁船に移し替えて港に持ち帰ると、漁船に大盛り3杯分のゴミが集積される結果となりました。



集合



カヌーを楽しみながら移動中



洞窟の奥には大量のゴミが



漁船に積み込み



回収したゴミ

参加者からは、景色を楽しみながら環境保全活動ができてよかった、次回も参加したいなどの感想を聞くことができました。

岩美町観光協会ホームページから、当日の様子を動画で確認することができます。

URL : <http://www.iwamikanko.org/articles/view/243>

なお、当イベントは、岩美町観光協会、環境省近畿地方環境事務所が主催し、岩美町、浦富海岸シーカヤック協議会、鳥取県漁業協同組合 網代港支所、山陰松島遊覧株式会社、ボランティアスタッフのご協力により実施することができました。